

第39回くりやま芸術祭
日から15日にカルチャープラザ「E.K.i」で行われ、町内外から294人が来場しました。
水墨画や和紙のちぎり絵などの絵画作品をはじめ、書道、文芸、華道、木彫、写真、手芸、陶芸、盆栽など、多数の作品が展示されました。

いずれも町民の個性と技術が遺憾なく発揮されています。また、1階ロビーでは町内在住の保育園・子ども園の作品展、生け花と茶道のサークル「MOAインター」ナショナル栗山」が手掛ける茶道体験コーナーが設けられ、多くの来場者が堪能しました。

さらに、2階町民ギャラリーでは、町出身の切り絵作家・小林ちほさん、町内を拠点に活動する陶芸家・もみじ窯香西信行さん、霜月窯(しづきがま)石川直子さんによる力作が贊助作品コーナーに並びました。



第55回空知管内郷土芸術祭
第55回空知管内郷土芸術祭の舞台部門発表、空知の文化「由仁で爆ぜる!!」が9月3日に由仁町文化交流館ふれーるで開催され、栗山町文化連盟を代表し、大正琴サークルの11名が出演しました。空知管内から集まつた満席の観客を前に「銀色の道」他2曲を堂々と演奏し、温かい声援を受けました。大正琴サークルの会員からは「大きなコンサートホールでの演奏は緊張しましたが、とても楽しめました」との声が上がっていました。

第57回栗山町菊花展

桜と共に日本を代表する菊花には色々な種類や用途があります。その中でも、東北地方では食用として一風変わった名前で栽培されていることがあります。その名も「もつてのほか」。ひょっとしたら「如何に美味であろうとも天皇家の紋章となっている菊を食べるとぬ植物を育て上げ、今回の栗山町菊花展に出品させていただきました。ご来場いただいた多くの皆様に観賞していただきまして約7ヶ月間の苦労も忘れ、満足感に浸ることができました。

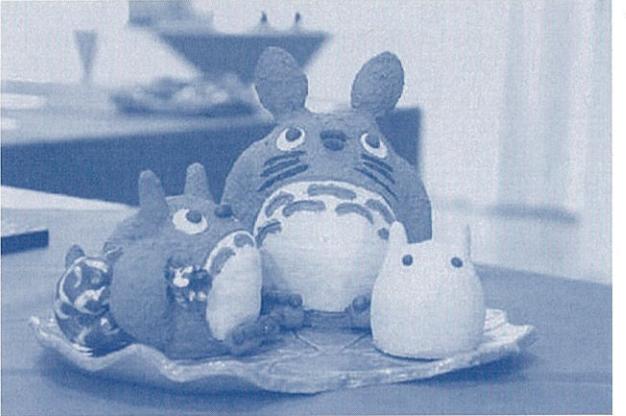
しかしながら、この喜びもいつまで続くことやら。と言いますのも、現在どのサークルも「会員の減少」という障壁に直面しています。毎年黄昏れ行く体力、気力と趣味を糧に奮起しているのが現状です。「花好きに悪人なし」このサークルで一緒に楽しみません

か?お待ちしています。
終わりになりましたが、出展に際し教育委員会職員をはじめ、各関係機関の皆様、MOA茶の湯の会の皆様のご協力に対し、改めて深くお礼申し上げます。ありがとうございました。

第39回くりやま芸術祭

第39回くりやま芸術祭が10月14日から15日にカルチャープラザ「E.K.i」で行われ、町内外から294人が来場しました。

水墨画や和紙のちぎり絵などの絵画作品をはじめ、書道、文芸、華道、木彫、写真、手芸、陶芸、盆栽など、多数の作品が展示されました。



第56回栗山町芸能祭、第32回カラオケ発表会

第56回栗山町芸能祭、第32回カラオケ発表会が11月3日に開催されました。コロナ禍や会員の高齢化などに伴い、退会するサークルや出場者の減少など今年度も1日ののみの開催となりました。

午前の芸能祭では、琴、詩吟、ラオケ発表会が11月3日に開催されました。コロナ禍や会員の高齢化などに伴い、退会するサークルや出場者の減少など今年度も1日ののみの開催となりました。

午後のカラオケ発表会では計7サークル28人の出場でした。今回はサプライズで、教育委員会の吉田教育長、相川さん、竹内さん及川さんの豪華メンバーによつてアリスの名曲「冬の稻妻」を熱唱していました。会場を大いに盛り上げていただきました。

今年も多くの方々に足を運んでいただき、最後まで温かいご声援をいただきました。ありがとうございました。

